

代表者名	眞貝 康一	所管部課名	建設交通部建設交通政策課
所在地	秋田市土崎港西1-12-6	設立年月日	昭和45年 4月21日

【沿革及び県の出資理由】

秋田県が開発した秋田湾臨海工業地帯に進出した企業の貨物輸送を目的に地方鉄道として、昭和45年4月に当時の国鉄、秋田県及び進出企業の出資により設立されたものである。

【出資者】(21年度当初)

(千円、%)

区分	団体数	出資額	構成比
秋田県	1	180,000	36.0
市町村			0.0
その他	8	320,000	64.0
計	9	500,000	100.0

【事業】

主たる業務

- ・ 鉄道事業
- ・ 日本貨物鉄道株式会社からの業務受託
- ・ 前各号に附帯する事業

事業実績

(百万円、千トン)

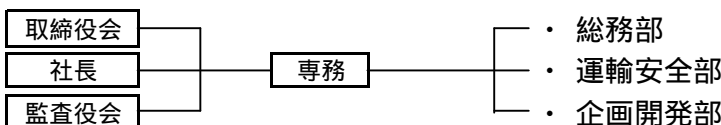
事業名等	18年度	19年度	20年度
貨物運輸収入	289	245	118
貨物輸送量	451	376	162

20年度事業概要及び21年度事業計画・目標

20年度の輸送量は、経済不況の影響を受け計画の75%となりました。線路・枕木交換、踏切の改修等設備の老朽化に伴う安全関連設備投資を実施しました。
21年度は景気後退等による経営環境が厳しい状況下にあります。徹底したコスト削減で収支改善を図り、安全安定輸送に努めてまいります。

【組織】

運営機構



役員数 (H21.7.1現在)

(人)

	取締役	監査役
常勤	2	1
内、県退職者	1	
内、県職員		
非常勤	5	2
内、県退職者		
内、県職員	1	
計	7	3
内、県関係者	2	0

職員数 (H21.4.1現在)

(人)

正職員	28	正職員 平均年齢 49.7	正職員 平均勤続年数 29.3
内、県退職者	0		
出向職員	0		
内、県職員	0		
臨時・嘱託	0		
内、県退職者	0	正職員平均年収	
計	28		3,549千円
内、県関係者	0		

役員報酬支給対象者数	3人
役員報酬支給対象者平均年齢	65.9歳
平均役員報酬額(年額)	3,168千円

【財務】

損益状況(20年度)

(千円)

	金額
経常収入 A	221,467
受託事業収入	25,362
補助金収入	
自主事業収入	190,805
運用益収入	3,716
その他	1,584
経常支出 B	253,333
人件費	186,115
その他	67,218
経常損益 C = A - B	31,866
経常外収入等	28,909
経常外支出等	1,871
当期損益	4,828

財務状況(20年度末)

(千円、%)

	金額	構成比
流動資産	205,825	25.4
固定資産	605,598	74.6
資産計	811,423	100.0
流動負債	70,605	8.7
短期借入金	0	0.0
固定負債	339	0.0
長期借入金	0	0.0
引当金等	186,861	23.0
負債計	257,805	31.8
資本金	500,000	61.6
剰余金等	53,618	6.6
資本計	553,618	68.2
負債・資本計	811,423	100.0

県の損失補償額	県の債務保証額
-	-

退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率
	269,009	137,119	100.0%

他に中小企業退職金共済制度 131,890千円

【県の財政支出】

(千円)

	18年度	19年度	20年度	支出目的・対象事業概要等
補助金	-	-	-	
委託費	-	-	-	
貸付残高	-	-	-	

1 主な経営指標

項目		単位	18年度	19年度	20年度	18-19増減	19-20増減
健全性	自己資本比率	%	57.44	60.45	68.23	3.01	7.77
	借入金依存率	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流動比率	%	172.45	224.86	291.52	52.41	66.66
収益性	剰余金（欠損金）	千円	41,921	57,946	53,118	16,025	4,828
	経常利益率	%	7.99	3.61	14.39	4.38	18.00
	総資本利益率	%	3.62	1.44	3.93	2.19	5.36
発展性	経常収入額	千円	430,095	368,929	221,467	61,166	147,462
効率性	総資本回転率		0.45	0.40	0.27	0.06	0.13
	職員1人当たり経常収入	千円	9,151	8,020	6,921	1,131	1,099
	人件費比率	%	62.52	74.40	84.04	11.87	9.64

2 経営目標の達成状況

経営目標			18年度	19年度	20年度	21年度
経営改善指標	経常利益（千円）	目標	7,093	7,453	1,000	9,212
		実績	34,351	13,315	31,866	
経営改善指標	管理費比率（%）	目標	18	18	18	18
		実績	17	18	20	
事業成果指標	輸送量（千トン）	目標	432	396	215	136
		実績	451	376	162	
事業成果指標	運転事故件数（件）	目標	0	0	0	0
		実績	0	1	0	
顧客満足度	顧客満足度指数	目標	-	-	-	-
		実績	-	-	-	-

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

コンテナ輸送は経済不況の影響を受けた10月以降、製紙メーカー様の減産が大きく影響し、大幅な減送及び硫酸輸送の廃止の影響で減収、減益となりました。
 平成21年度は、経営環境がより厳しい状況下であり、人件費の圧縮、業務経費の削減を平成20年度に引き続き実施し、収支の均衡を図ると共に、老朽設備の改修を計画的に実施し、安全安定輸送に努めてまいります。

4 総合評価（計算書類等の資料及びヒアリングによる評価）

概ね安定した経営内容	一層の努力を要する経営内容
<ul style="list-style-type: none"> ・当年度は硫酸輸送廃止に対処してぎりぎりの経営計画を立てていたが、10月以降は不況の影響を受けて大幅な減収となった。 ・前年度に引き続き機関車1台を全般検査不要として車輛修繕引当金取崩益24百万円を計上し、当期損失4.8百万円にとどめている。 ・新たな貨物輸送の受注努力やSea & Rail構想への期待がもたれるが、現状では特定の紙・パルプ輸送に依存しているため、極めて厳しい状況にある。 	